

当院では**骨粗鬆症**における

大腿骨近位部骨折

の患者様に対して

早期治療・介入を目的とした様々な取組みを行っております

～取組みの一環として～

○受傷後48時間以内に手術加療が行える体制を整えています

大腿骨近位部骨折は様々な要因が重なることで発生します
その為手術の待機期間が長期化すると、合併症のリスクが高まります

当院では出来るだけ早く手術加療を行うことで合併症のリスクを抑え、
早期退院・二次性骨折の予防にも取り組んでいます

大腿骨近位部骨折に対し、48時間以内に手術を行った件数

令和6年 20件

令和7年 25件

